

鶴見区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第6号

令和6年12月発行

「ごみ減量フェスティバル イン つるみ」が開催、盛況のうちに終了しました！

11月10日(日)に花博記念公園内・ハナミズキホールにおいて、ごみの減量・リサイクル及び環境問題の意識を高めていただくことを目的に、ガレージセールをメインとした「ごみ減量フェスティバル イン つるみ」が開催されました。

鶴見区内から138ブースの出店があり、また当日は天候にも恵まれたこともあって、約4,800人の方々にご来場いただき、会場に訪れたみなさまには、楽しみながらごみ減量・3Rの重要性を認識いただけたと感じています。

円滑な運営となるよう、準備の段階より鶴見区廃棄物減量等推進員（ごみゼロリーダー）の方々と城北環境事業センターの職員で検討を重ね、当日は、区代表をはじめ、鶴見区内から49名のごみゼロリーダーのみなさまにご協力をいただき、開始前の準備から終了後の撤収作業まで、長時間にわたり従事いただきました。ご参加いただいたごみゼロリーダーのみなさま、ありがとうございました。



鶴見区ごみゼロリーダーの皆さま



ガレージセール当日の様子

みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクトについて

みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト（新たなペットボトル回収・リサイクルシステム）とは、現在、資源ごみとして回収している家庭から排出されるペットボトルを、本取り組みを実施していただく地域コミュニティ（地域活動協議会等）と参画事業者が連携協働して回収するものです。この取り組みでは、分別に対する意識をより高めていくことで、さらなるごみの減量・リサイクルを推進します。

また、コミュニティビジネスの要素を取り入れることで、自律的な地域運営へ寄与し、活力ある地域社会づくりに貢献します。

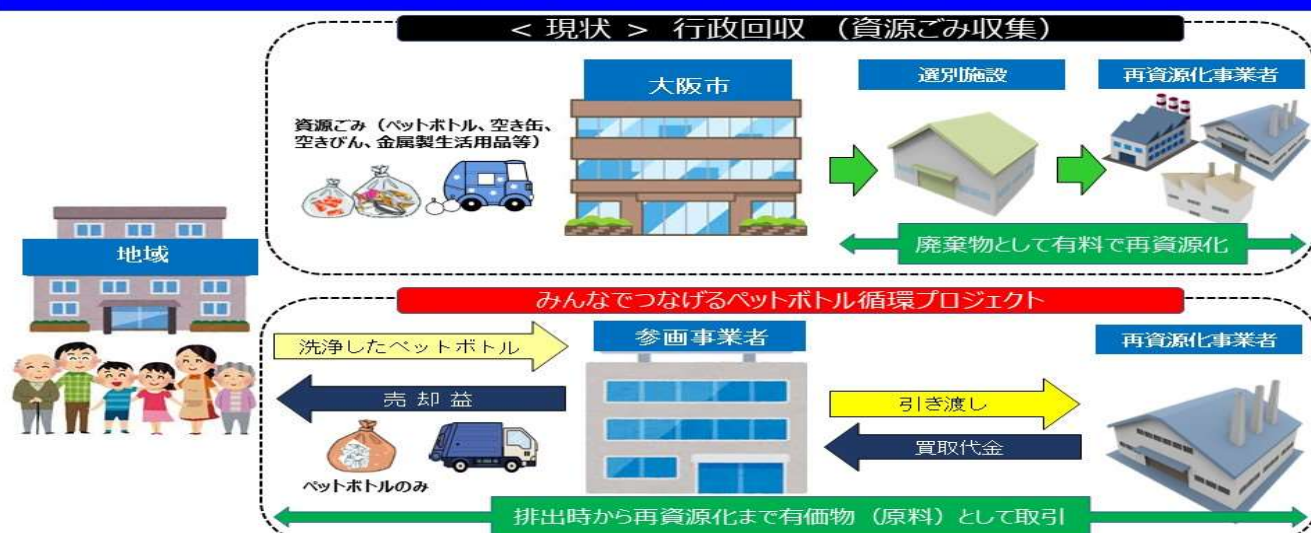
さらに、分別の徹底により、質の高いペットボトルを回収することで、国内におけるボトルからボトルを作るといったマテリアルリサイクルを促進し、プラスチックの資源循環を推進します。

大阪市内の実施地域は160地域（令和6年12月現在）となっており、鶴見区では、全12地域すべてで実施いただいております。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

【鶴見区実施地域】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ・緑地域：令和元年10月より | ・榎本地域：令和2年5月より |
| ・焼野地域：令和3年2月より | ・茨田西地域：令和3年3月より |
| ・茨田北地域：令和3年3月より | ・今津地域：令和3年3月より |
| ・茨田地域：令和3年3月より | ・茨田東地域：令和3年3月より |
| ・鶴見地域：令和3年3月より | ・鶴見北地域：令和3年3月より |
| ・茨田南地域：令和3年5月より | ・横堤地域：令和4年2月より |

みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクトにおけるリサイクルの流れ



※ペットボトルは、古紙・衣類等と異なり、廃棄物処理法上における「専ら再生利用の目的となる廃棄物」とならず廃棄物に分類されますが、この取り組みでは、事業者が経済合理性に基づいた適正な対価をもって、地域コミュニティと有償で売買契約を締結することを条件としていることから、ペットボトルを廃棄物ではなく「有価物」として取り扱います。
(この取組は、全国に先駆けた回収・リサイクルシステムとなります。)